

会

報

一、印刷事情其他で本号の発行が意外に延引しましたことを先づお詫び致します。次号は引き続き発行し卅六年度分を完了する予定です。

二、本年度総会で規約改正新に推戴した会長岩崎貢氏の御尽力で、本年度(卅六年)から県費補助を得ることになりました。

三、おかげで休刊寸前の本誌も、この所得倍増ならぬ県費補助の妙薬で、起死回生することが出来ました。

四、お互に緊縮一番、内容の充実・会員の倍増・会費完納をはかり、県の期待に副うよう努力致しましょう。

五、この際会費未納の方は至急納入願いますと共に、卅七年度分より総会の決議により年額五百円に増額になりましたことを御了承願います。

六、本会が毎日新聞から十二月に出版した「大分県の歴史と文化」は瞬時にして売り切れ、一冊も古本に出ない好評です。

七、今後は規定通り毎号発行致しますから各地会員のバラエティに富む玉稿を待望致します。

八、近く総会を開催(次号で通知)致しますので研究発表御希望の方

は題目と要項をお知らせ下さい。

九、本号の編輯責任者は富米隆氏で次号は半田康夫氏であります。

(立川)

昭和三十六年十二月二十九日印刷
昭和三十六年十二月三十日発行
会費 年三〇〇円

(非売品)

編集兼 代表者 渡 辺 澄 夫
発行人

印刷人 高 井 久 雄

印刷所 大分市上野 電話②三七七五番
三惠印刷株式会社

大分市駄原 大分大学
学芸学部国史研究室内

発行所 大分県地方史研究会

(振替下関五二九四番)